

2022年3月期第3四半期

決算補足説明資料（2022年2月14日）

 信和株式会社

Contents

Chapter
01 | 2022年3月期 第3四半期決算概要

Chapter
02 | 2022年3月期 業績見通し

Chapter
03 | 株主還元

| Chapter 01 |

2022年3月期 第3四半期 決算概要

SHINWA CO.,LTD.

2022年3月期 第3四半期決算ハイライト

売上収益

12,630百万円（前年同期比+18.0%）

建設業界における民間を中心とした需要が見られたこと。また、企業活動回復に伴う輸送用機器及び大型倉庫関連の需要の高まりなどにより、前年同期比18.0%増

売上
総利益

3,351百万円（前年同期比+18.0%）

安全措置資材など高付加価値製品の需要が継続しつつ、仮設資材の販売が回復したことに加え、大型物流倉庫関連案件が貢献。売上総利益率は26.5%

営業利益

1,899百万円（前年同期比+25.2%）

固定費の削減、新規投資案件の見直し等、あらゆる手段を通じたコスト削減・支出抑制に取り組む。営業利益率は前年同期比0.8pt改善し15.0%

四半期
利益(※)

1,291百万円（前年同期比+28.6%）

四半期利益率、前年同期比0.8pt改善し10.2%

※親会社の所有者に帰属する四半期利益
四半期利益率(%) = 親会社株主に帰属する四半期利益 ÷ 売上収益 × 100

トピックス

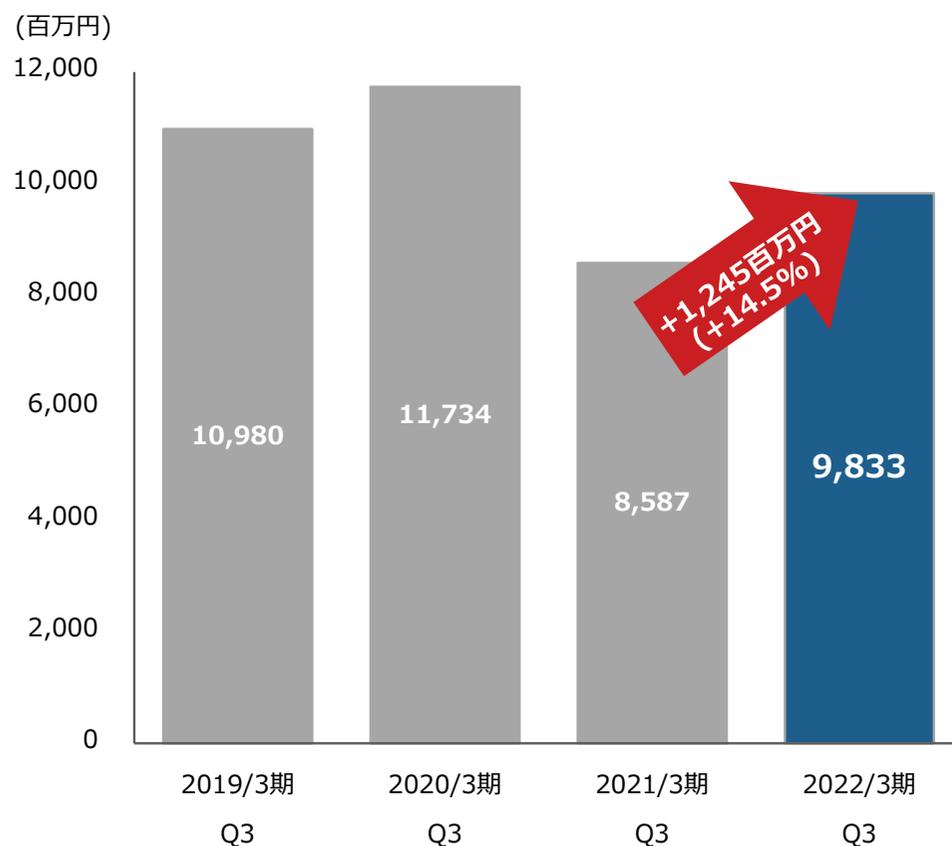
- 2021年5月14日～28日 自社株買いを実施
- 2021年11月8日 通期連結業績予想及び配当予想の修正を発表
- 2021年12月14日 2022年3月期～2026年3月期 中期経営計画を発表

2022年3月期 第3四半期 連結業績

	2020.3月期 Q3	2021.3月期 Q3	2022.3月期 Q3		2022.3月期	
	実績 (売上比)	実績 (売上比)	実績 (売上比)	前期比 増減額 (増減率)	通期計画 (売上比)	業績見通しの 進捗率
売上収益	13,688 (100.0%)	10,699 (100.0%)	12,630 (100.0%)	+1,931 (+18.0%)	16,000 (100.0%)	78.9%
仮設資材部門	11,734 (85.7%)	8,587 (80.3%)	9,833 (77.8%)	+1,245 (+14.5%)	12,600 (+78.8%)	78.0%
物流機器部門	1,954 (14.3%)	2,112 (19.7%)	2,797 (22.2%)	+685 (+32.4%)	3,400 (+21.3%)	82.3%
売上総利益	3,450 (25.2%)	2,839 (26.5%)	3,351 (26.5%)	+512 (+18.0%)	— (—%)	—%
販管費	1,619 (11.8%)	1,357 (12.7%)	1,434 (11.4%)	+77 (+5.7%)	— (—%)	—%
営業利益	1,831 (13.4%)	1,516 (14.2%)	1,899 (15.0%)	+382 (+25.2%)	2,050 (12.8%)	92.6%
親会社に帰属する 四半期純利益	1,220 (8.9%)	1,003 (9.4%)	1,291 (10.2%)	+287 (+28.6%)	1,372 (8.6%)	94.1%

部門別の状況／仮設資材部門

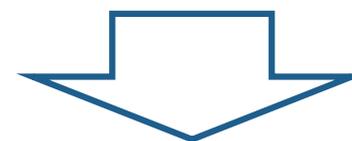
売上収益の推移



SHINWA CO., LTD.

当第3四半期累計期間の状況

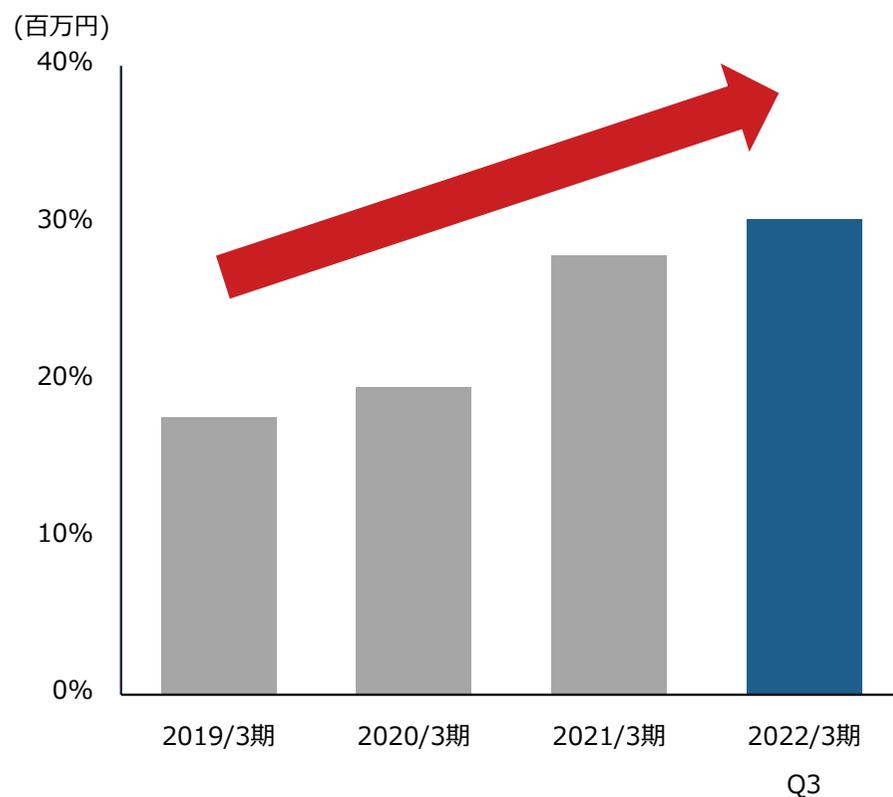
- 建設工事の底堅さを背景に、システム足場の需要が堅調に推移
- 工事現場の安全性向上を目的とした安全措置資材の需要が引き続き高い中、作業性に優れる当社製品への引き合い及び販売が堅調に推移



**売上収益9,833百万円。
前年同期比14.5%増となり、前年を上回る
結果となる。**

安全措置資材の拡大

売上収益に占める安全措置資材の割合



※ 当社製品キャッチャーAの占める割合

先行手摺の状況

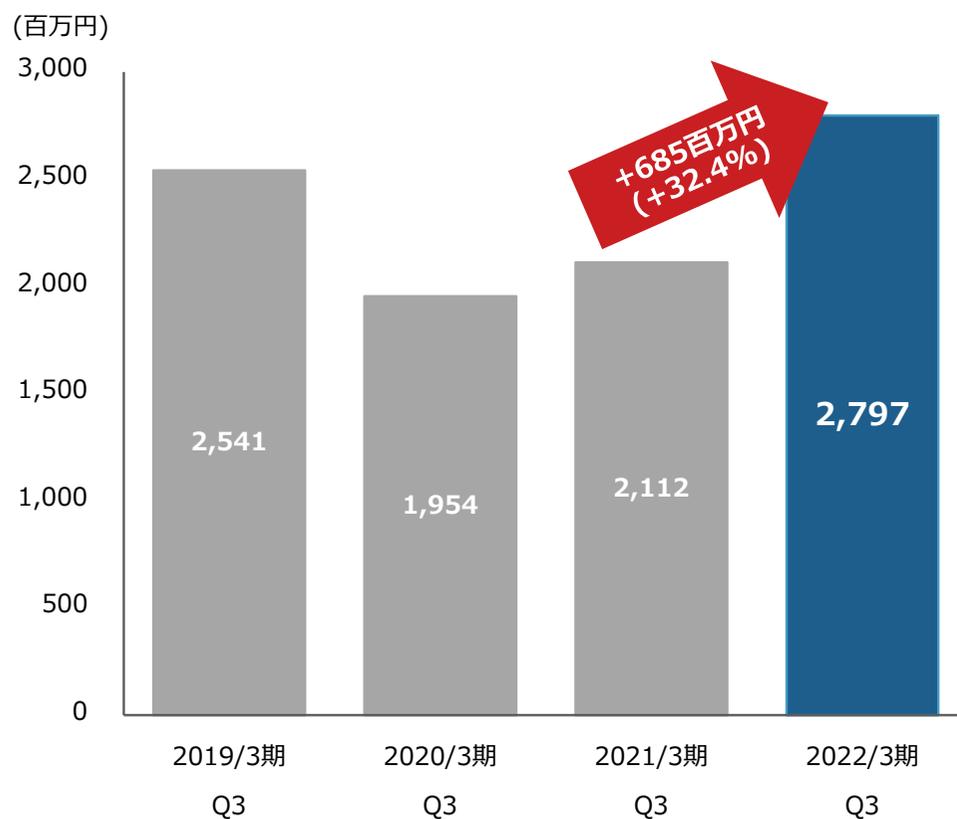
- 建築工事現場における安全性重視の傾向は引き続き堅調に推移
- システム足場などにおいては、安全措置機材の採用比率が上昇を続けている



**国内シェア40%を
獲得**

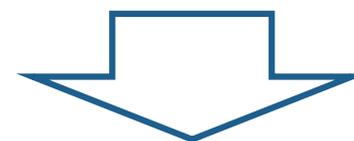
部門別の状況／物流機器部門

売上収益の推移



当第3四半期累計期間の状況

- 各種産業の生産活動や物流量の活発化が見られ、当社が供給する物流機器の需要増加にもつながった
- 大手Eコマース企業向けの大型倉庫案件が堅調に推移

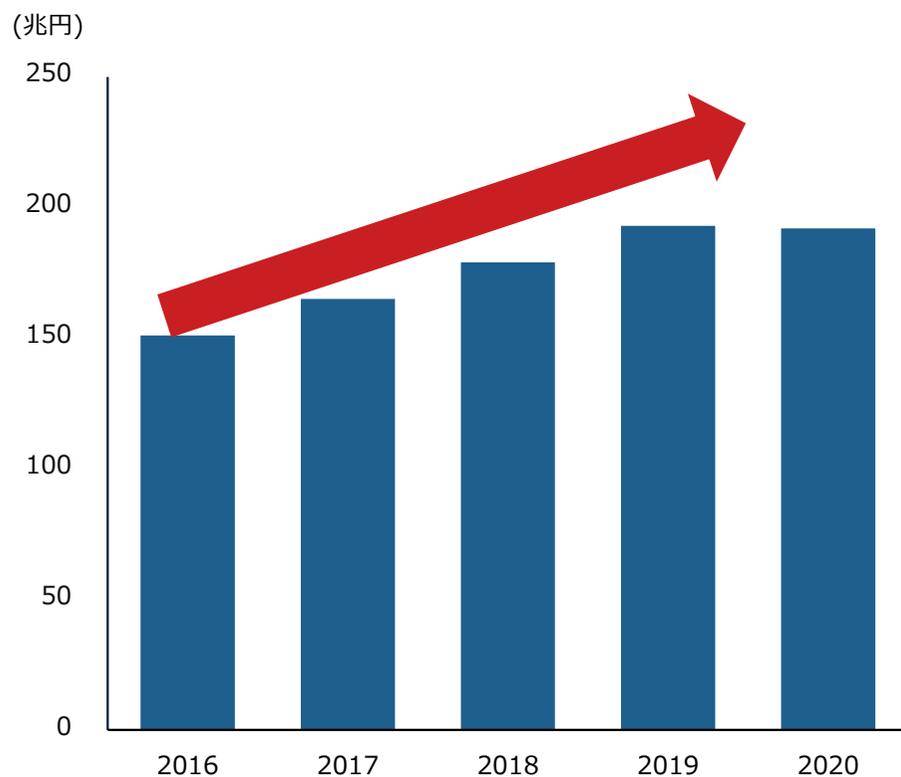


**売上収益2,797百万円。
前年同期比32.4%増となり前年の業績を上回る結果となった。**

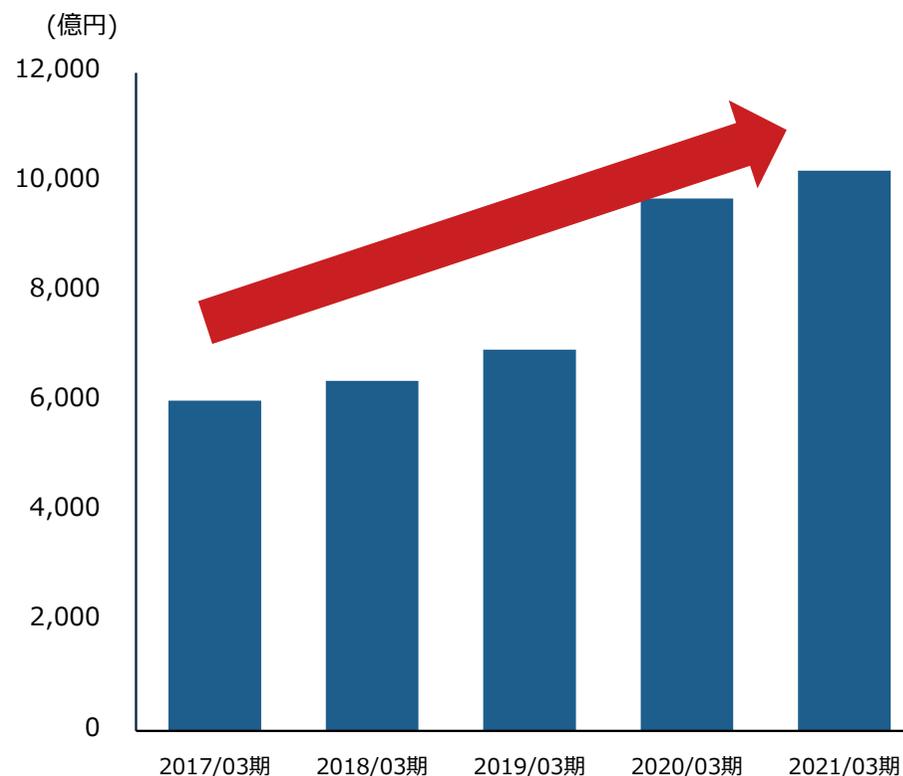
EC市場規模と倉庫・物流施設工事受注額の推移

EC市場規模の拡大に伴い、倉庫・物流施設の工事受注額の拡大が続く。

EC市場規模の推移



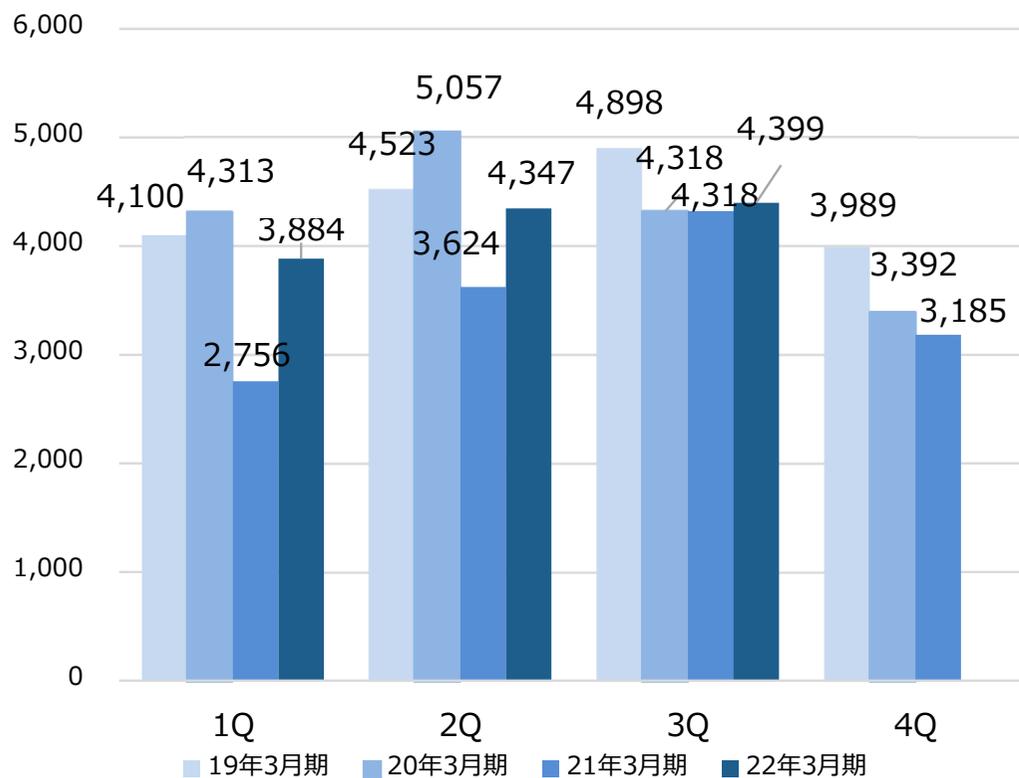
倉庫・物流施設工事受注額の推移



2022年3月期 四半期毎推移

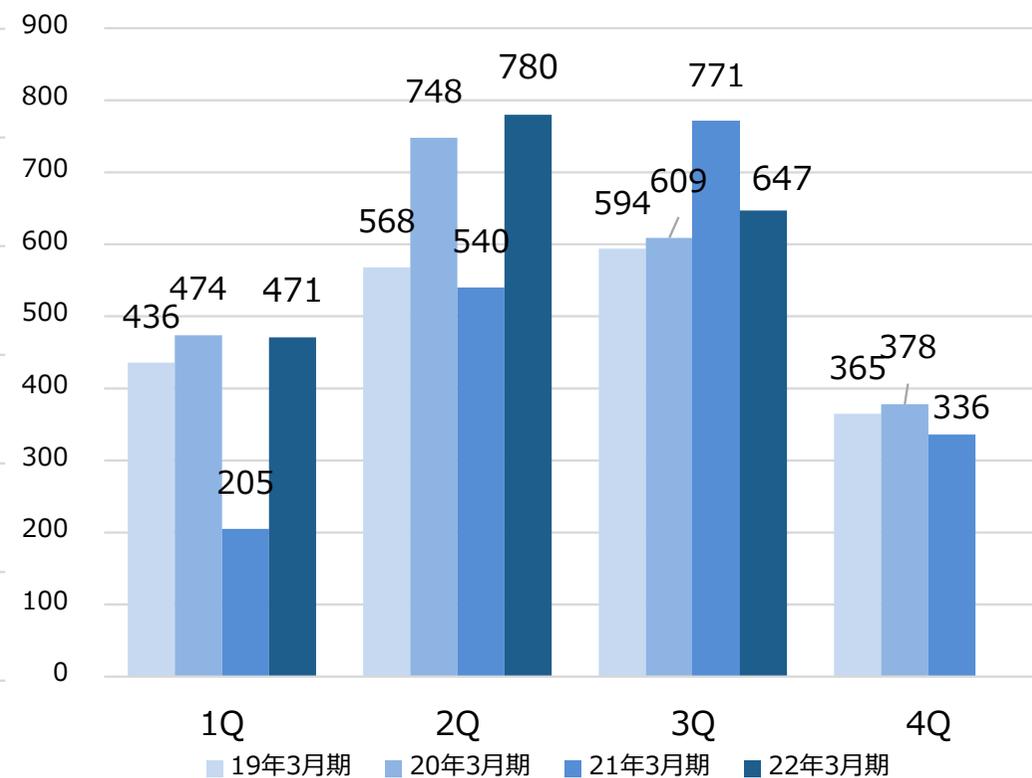
四半期毎売上収益

(百万円)



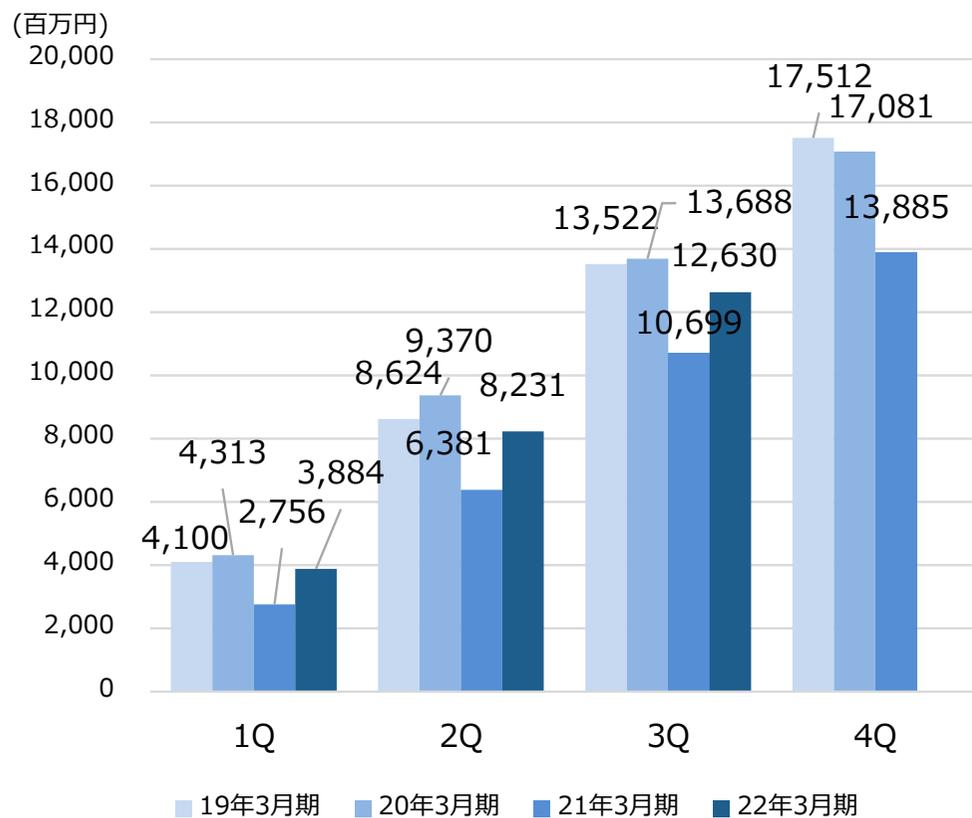
四半期毎営業利益

(百万円)

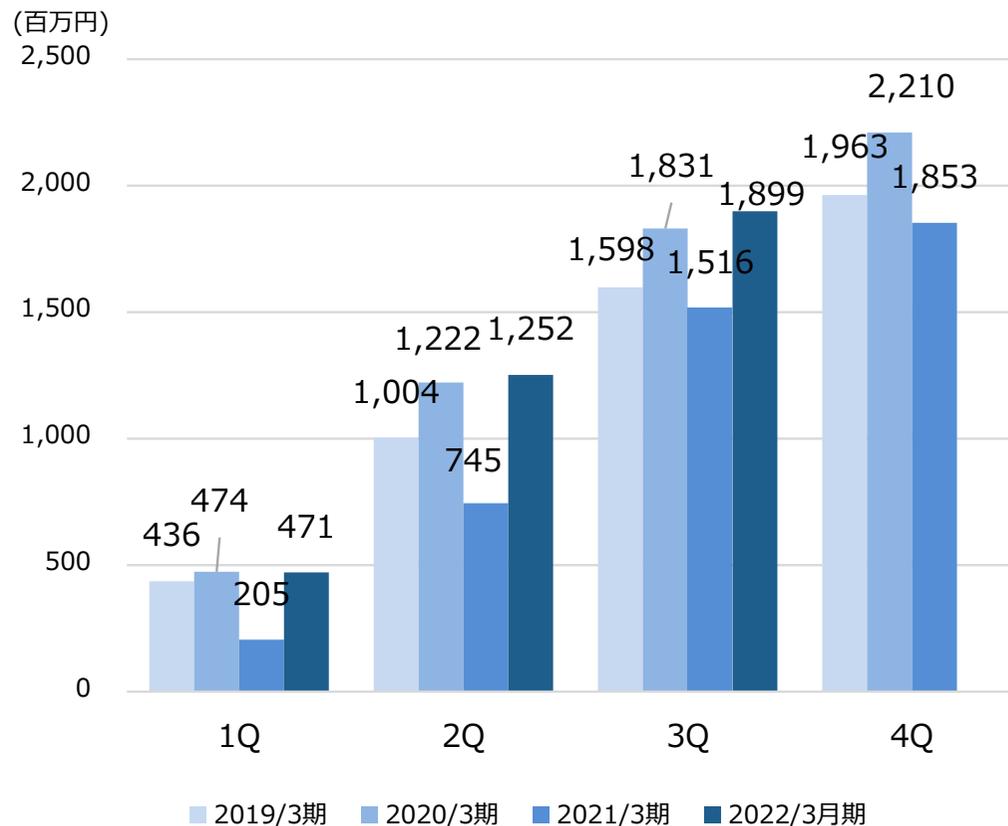


2022年3月期 四半期累計推移

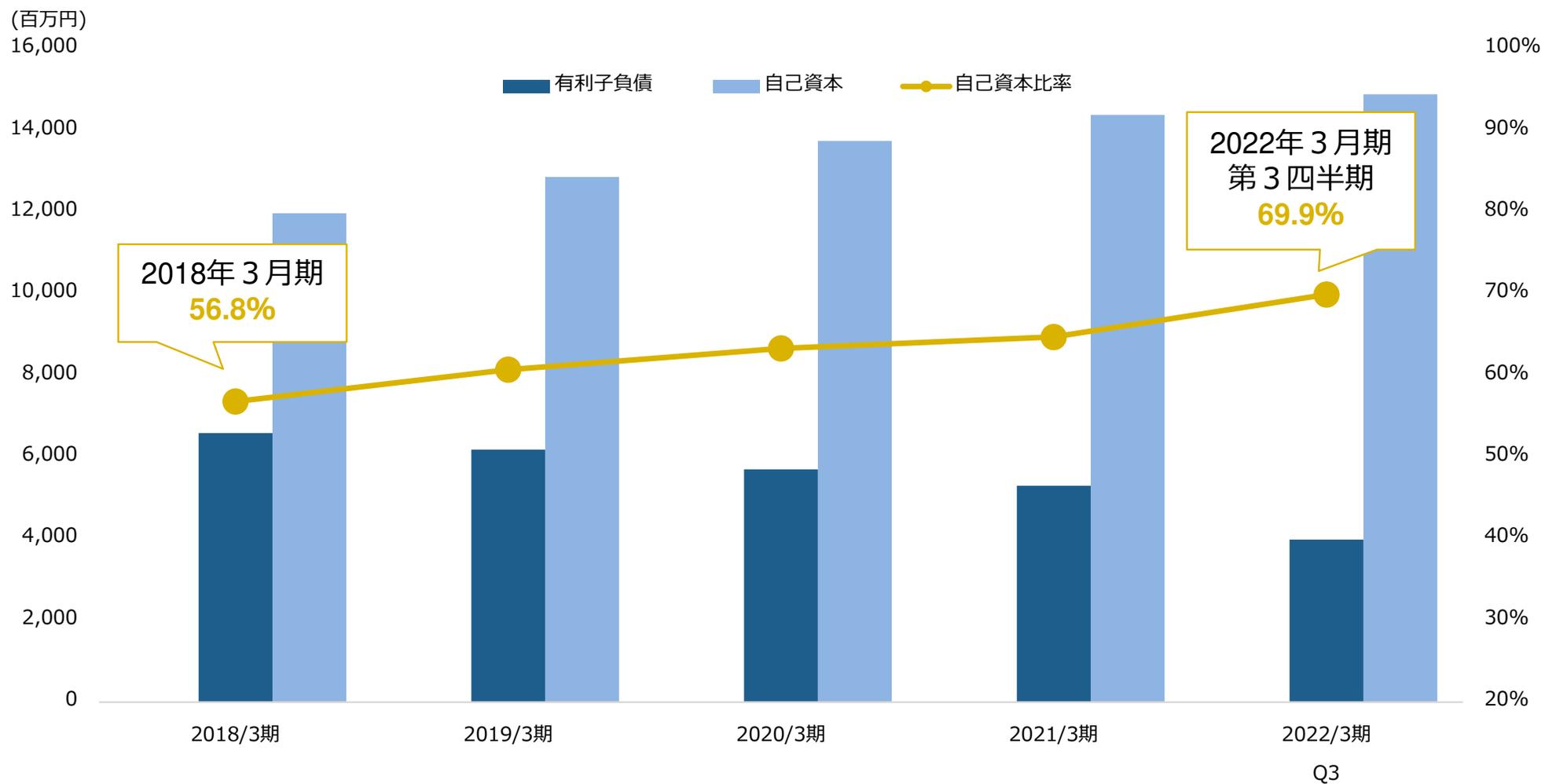
四半期累計売上収益



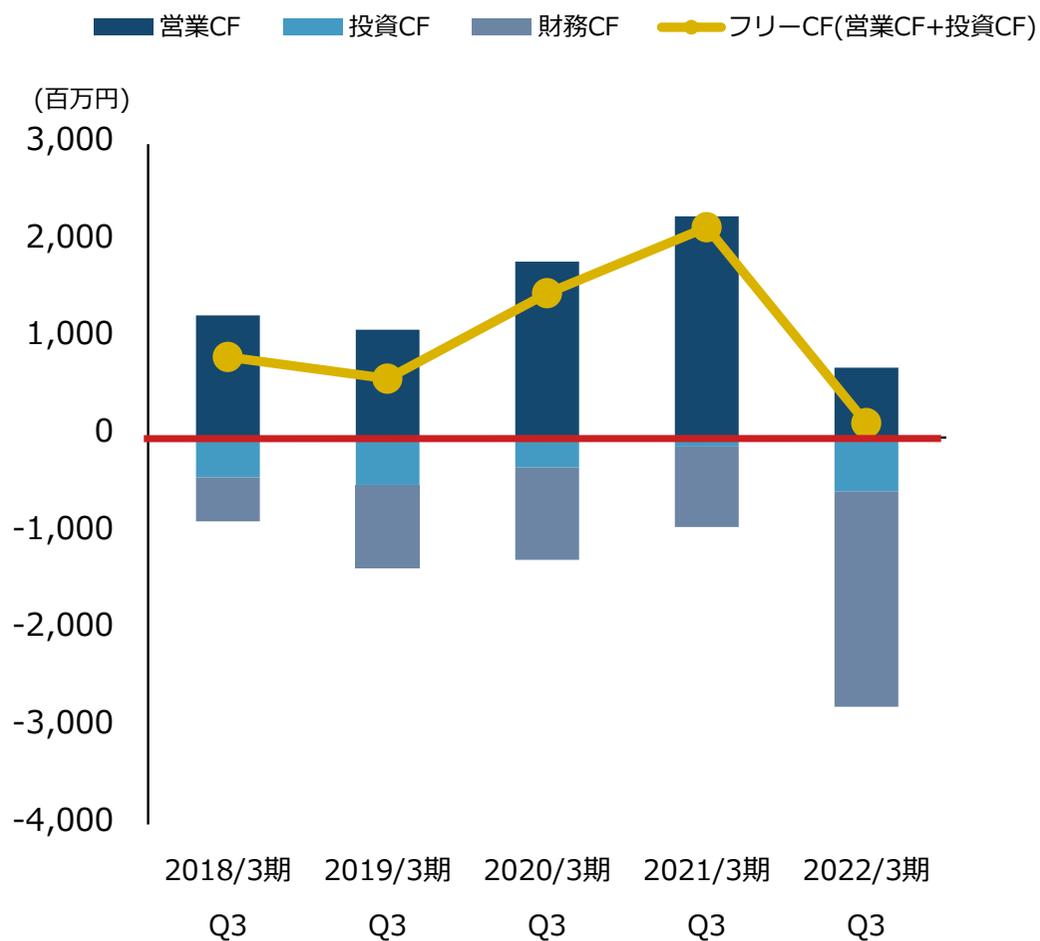
四半期累計営業利益



充実した自己資本



キャッシュ・フロー計算書増減要因



SHINWA CO.,LTD.

Copyright© Shinwa Co., Ltd. All rights reserved.

営業キャッシュフロー

(百万円)
699

税金等調整前四半期利益	1,842
減価償却費	408
棚卸資産の増加	△812
営業債権及びその他の債権の増加	△71
営業債務及びその他の債務の増加	284
法人税等の支払額	△895

投資キャッシュフロー

△571

有形固定資産の取得による支出	△468
無形固定資産の取得による支出	△100

財務キャッシュフロー

△2,220

長期借入金の返済による支出	△1,250
配当金の支出	△497
自己株式の取得による支出	△299

| Chapter 02 |

2022年3月期 業績見通し

SHINWA CO.,LTD.

2022年3月期 期末 連結業績

売上収益は、第3四半期以降も堅調に推移する見通し。

利益は当社製品の主要な原材料である鋼材価格の高騰が期初想定を上回ること等を勘案。

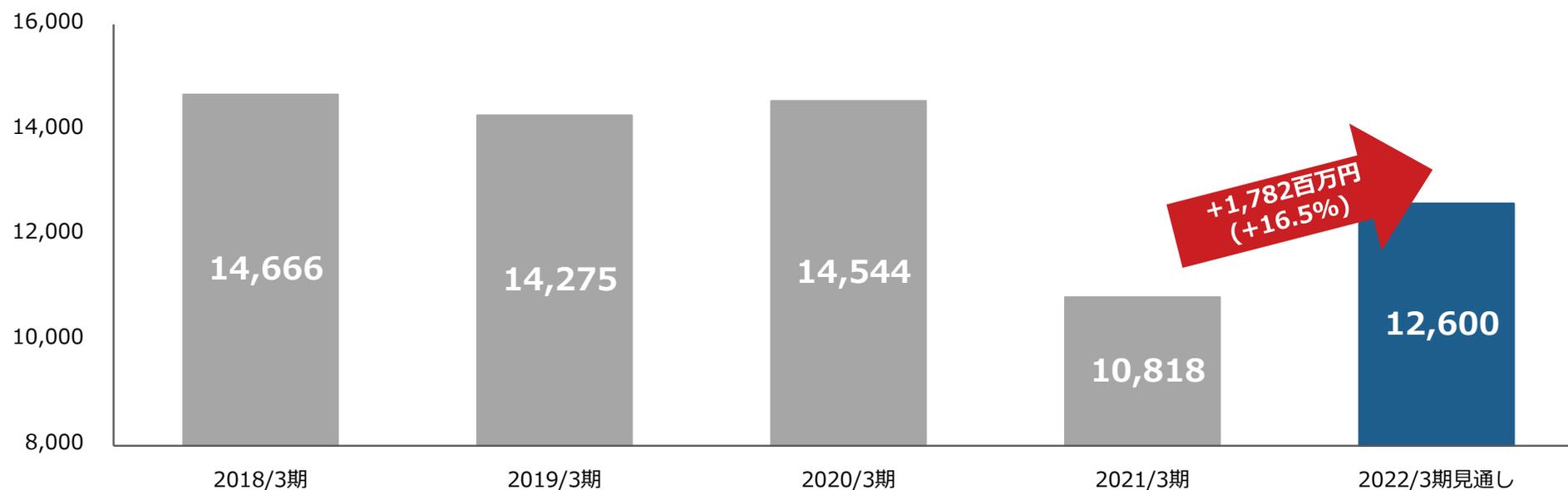
	2020.3月期	2021.3月期	2022.3月期			
	実績 (売上比)	実績 (売上比)	期初計画 (売上比)	修正計画 (売上比)	計画比 増減額 (増減率)	前期比 増減額 (増減率)
売上収益	17,081 (100.0%)	13,885 (100.0%)	15,000 (100.0%)	16,000 (100.0%)	+1,000 (+6.7%)	+2,114 (+15.2%)
営業利益	2,210 (12.9%)	1,853 (13.3%)	1,700 (11.3%)	2,050 (12.8%)	+350 (20.6%)	+196 (+10.6%)
税引前利益	2,139 (12.5%)	1,784 (12.8%)	1,629 (10.9%)	1,977 (12.4%)	+348 (+21.4%)	+192 (+10.8%)
親会社の所有者に帰属 する当期利益	1,467 (8.6%)	1,231 (8.9%)	1,128 (7.5%)	1,372 (8.6%)	+244 (+21.6%)	+140 (+11.4%)
基本的1株当たり 当期利益(円)	104.85	87.42	80.00	100.00	-	-
1株当たり 期末配当金 (円)	44.0	35.0	32.0	40.0	+8.0	+5.0

業績見通し／仮設資材部門

くさび緊結式足場及び次世代足場は下期以降も堅調に推移するものの、
原材料価格高騰の影響は今後も続くものと想定。
製品の販売価格見直し等、収益性の維持に努める。

売上収益の見通し

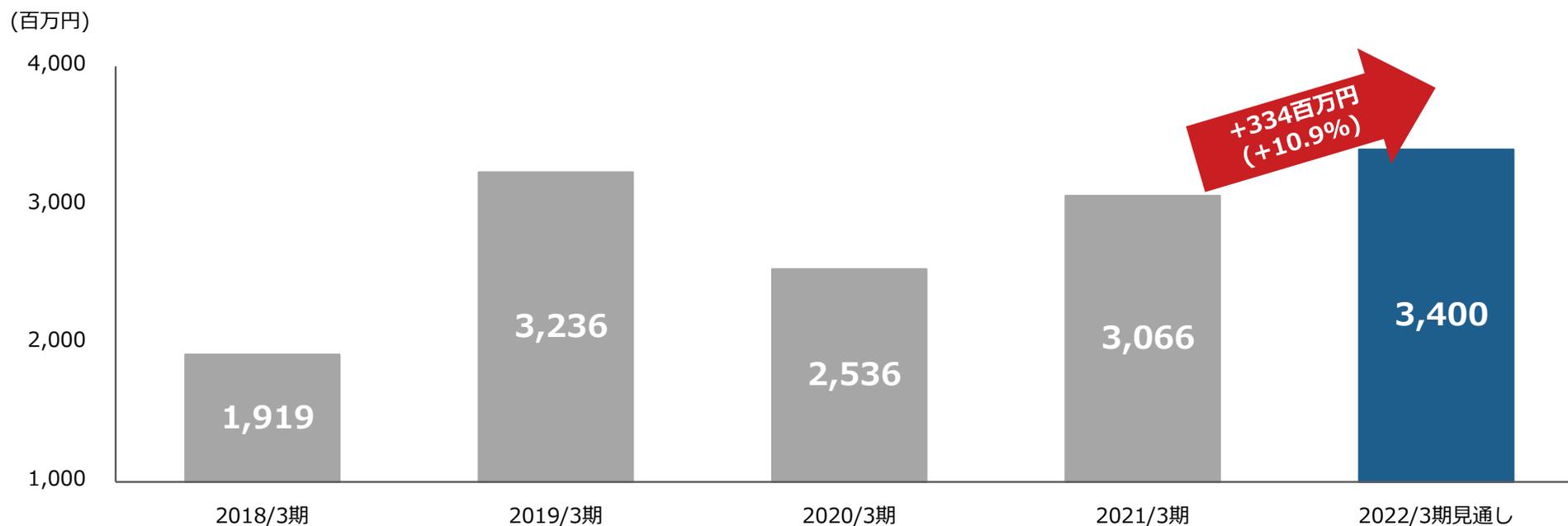
(百万円)



業績見通し／物流機器部門

液体搬送用バルクコンテナ、物流倉庫向けラックなどは引き続き堅調に推移を見込む。
また幅広い分野での新規案件の拡販に努める。

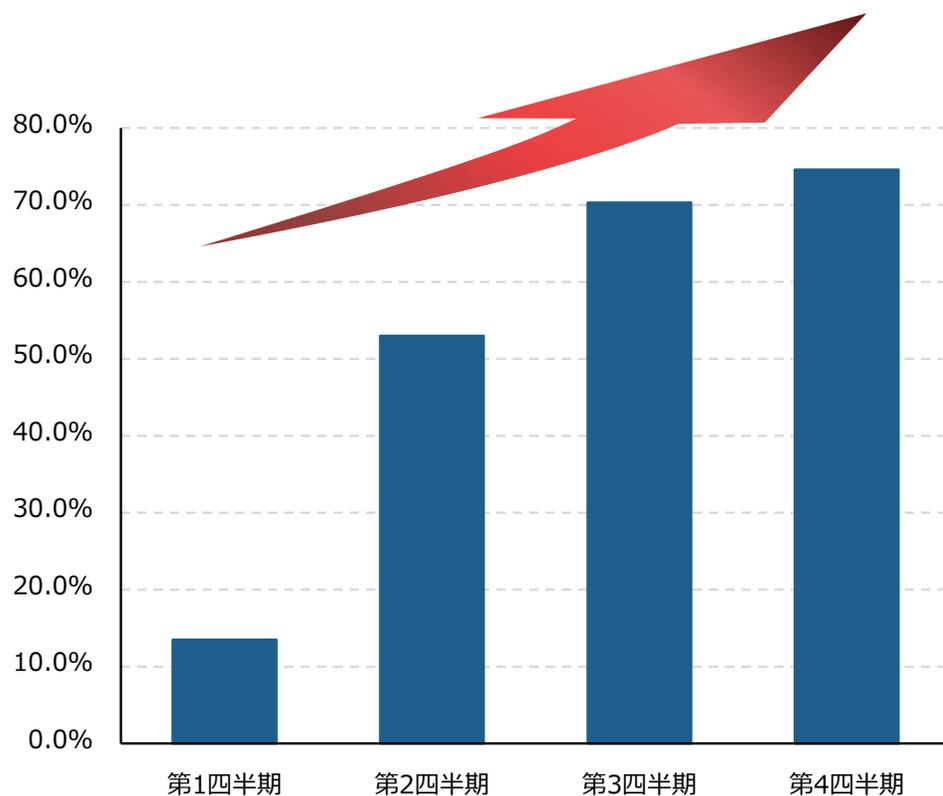
売上収益の見通し



原材料価格の推移見通し

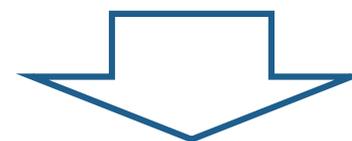
当社製品の主要な原材料である鋼材価格は世界的に急激な高騰の最中。

材料価格の上昇率（イメージ）



価格高騰の背景

- 中国の環境政策による生産量の減少やコロナ禍からの経済回復に伴う旺盛な需要を背景にしたアジア市況の高騰
- 鉄鉱石や原料炭の調達価格の上昇



主原料や副資材の価格が高止まりし
鋼材市場は上昇が続くと想定

| Chapter 03 |

株主還元について

SHINWA CO.,LTD.

株主還元について

当社グループでは、株主の皆様に対する利益還元を経営上重要な課題の1つとして位置付ける。

基本方針

将来における安定的な企業成長と経営環境の変化に対応するために、必要な内部留保資金を確保しつつ、経営成績に応じた株主への利益還元を行う

配当性向目標

基本方針のもと、
**配当性向
40%以上**を
目標に実施

2022年3月期予想

2021年11月8日開示の
業績予想を踏まえ、
1株当り40円
(配当性向40.0%)

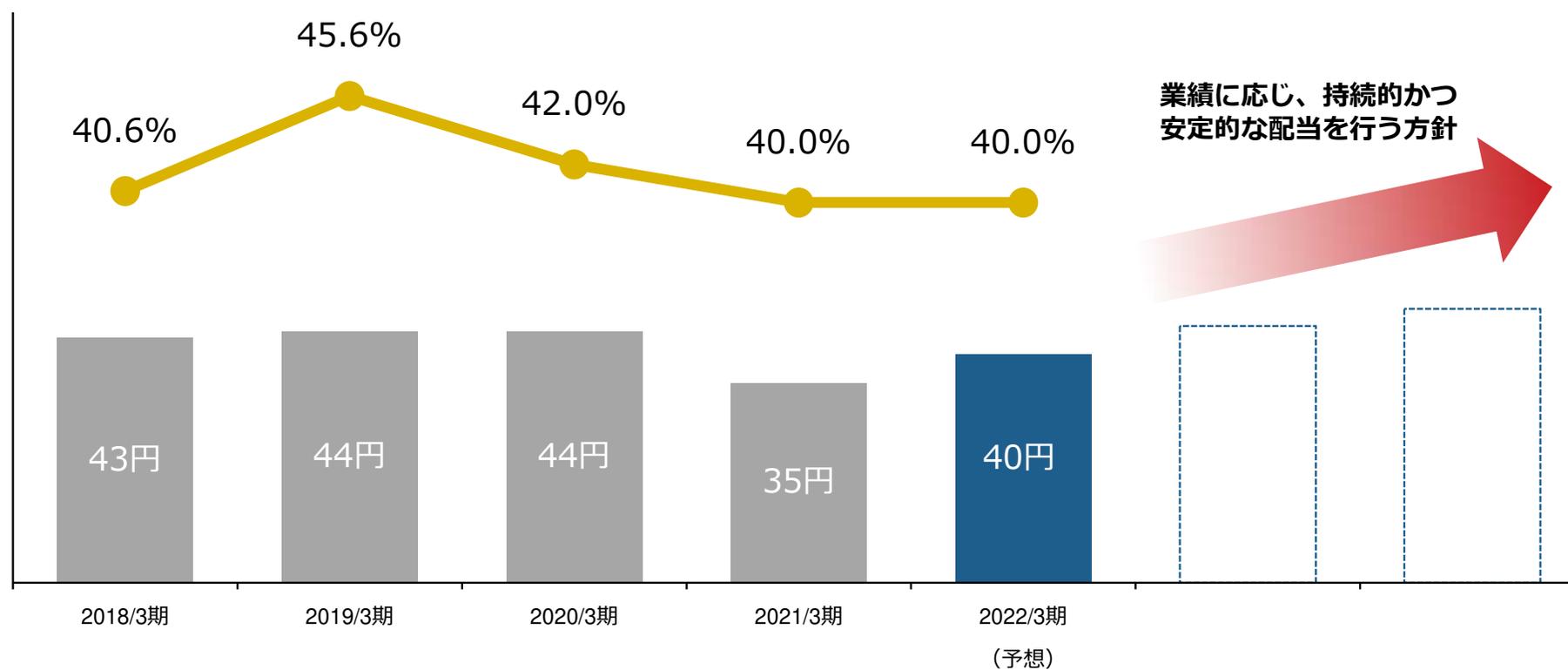
内部留保資金の使途

財務体質の強化を図るとともに、一層の事業拡大を目指すための設備投資や人材育成など、有効な投資資金として活用し、企業価値の向上に努める

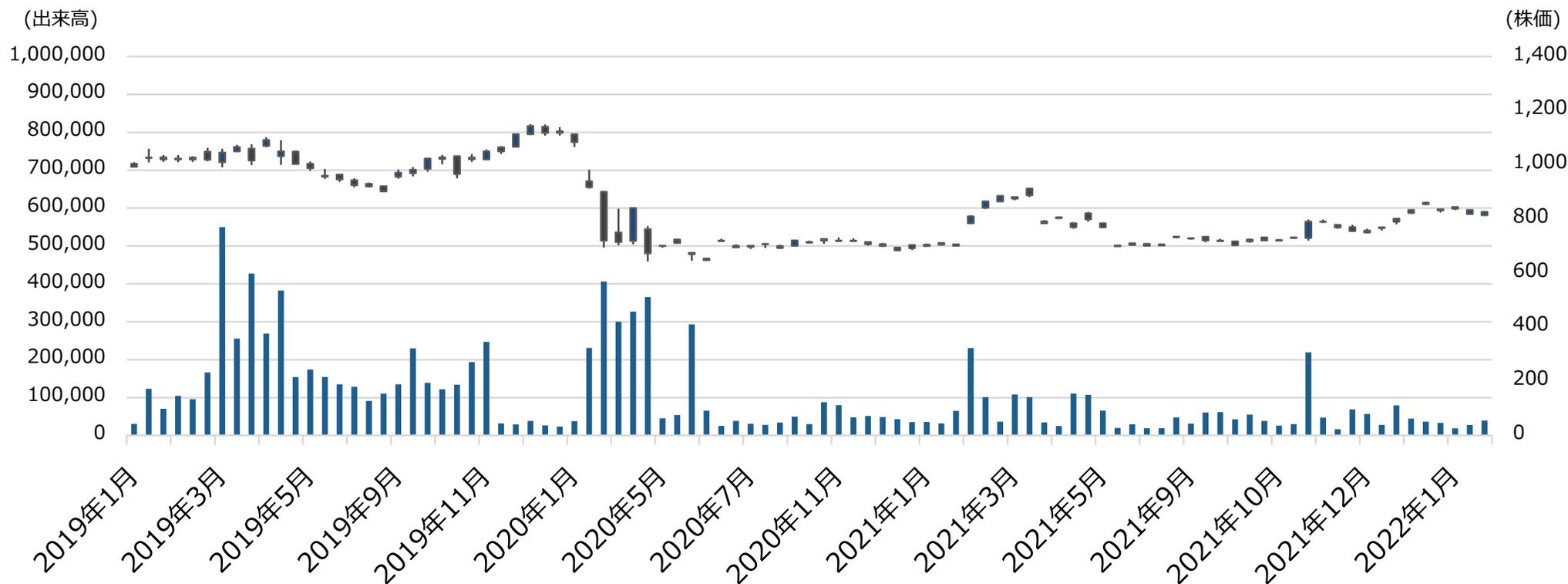
配当実績

2021年3月期は、年間35円/株。

2022年3月期は、8円増配し、年間40円/株（配当性向40.0%）を予定。



株価の状況



配当利回り (実績)

4.1%

(2021年3月31日現在)

純資産倍率 (PBR)

0.76倍

(2022年2月4日現在)

株価収益率 (PER)

8.28倍

(2022年2月4日現在)

注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

 **信和株式会社**

岐阜県海津市平田町仏師川30-7

部 署 — 経営企画部

担 当 — 青木・河合

T E L — 0584-66-4436

e-mail — ir@shinwa-jp.com